

馬 名

評価

影響度

生年 性別

厩舎・所属

馬主

生産者

①主導勢力②位置・配置③結合度④弱点・欠点⑤影響度⑥種類・数⑦質・傾向⑧スピード/スタミナ⑨日本適性⑩成長力

父・母・BMS

プロフィール

アイムヒアー

2B

(8)(2)(14)(3)

2008 牝

荒川義之・関西

(有)三石川上牧場

三石川上牧場

①

□

②

□

③

□

④

○

⑤

□

⑥

△

60

⑦

○

⑧

□

⑨

□

⑩

○

距離適性

芝 8〜10F

ダ 6〜9F

ブリサイスエンド ・ イケイケモンチッチ ・ デインヒル

Natalmaを伴うNorthern Dancer5×4・6の系列ぐるみを主導にDanzigを強調。血の統一性を欠くため、芝での素軽さ・切れを欠く傾向が見られる。とはいえ、Tom RolfeーRibot、Princequilloのスタミナが生きたことは長所で、父のイメージよりも距離はもち、成長力が期待できる配合馬。

アップルジャック

1B

(6)(10)(9)(1)

2008 牡

堀井雅広・関東

藤田在子

天羽禮治

①

○

②

△

③

□

④

□

⑤

△

⑥

△

56

⑦

□

⑧

□

⑨

□

⑩

□

距離適性

芝 〜9F〜

ダ 6〜9F

アポインテッドデイ ・ アラマササイダー ・ アサティス

Northern Dancer4×4の系列ぐるみを主導としてDanzig、Topsiderを強調。父内Roberto、母内コインドシルバー、ニルコスのスタミナを補給している。主導の明確性が備わり、時計を要す芝9Fあたりならば対応は期待できる。好調期の意外なしぶとさ発揮の資質は備わり、芝重OK。

アラフネ

1B

(4)(6)(11)(4)

2009 牝

高橋裕・関東

(有)アラキファーム

アラキファーム

①

□

②

△

③

○

④

□

⑤

□

⑥

△

66

⑦

□

⑧

△

⑨

□

⑩

△

距離適性

芝 6〜8F

ダ 5〜6F

クロフネ ・ サイレンスマンボウ ・ サンデーサイレンス

Hail to Reason6×4とAlmahmoudの系列ぐるみでHaloを強調。同父産駒としては全体バランスが整い、血の結合にもよさがあり、開花は早い。ただし、芝スピード対応に不安が残る、芝なら時計を要す馬場。Northern Dancerの系列ぐるみの影響から、ダートのほうが持ち味は生きる。

アロヒラニ

3B

(4)(3)(4)(6)

2009 牡

久保田貴士・関東

(有)キャロットファーム

ノーザンファーム

①

□

②

□

③

□

④

□

⑤

○

⑥

□

61

⑦

○

⑧

□

⑨

□

⑩

□

距離適性

芝 8〜11F

ダ 8〜10F

キングカメハメハ ・ ファインセラ ・ サンデーサイレンス

ラロメリア(08年生)の全弟。Northern Dancerクロスを伴うNijinsky6×4を呼び水として、祖母内Caerleonを強調。開花後の安定に結びつく異系バランスが保たれている。ツメの甘いタイプだが、先行策が身につけば、しぶとい粘り発揮は期待できる。馬主孝行的な走りが可能な配合馬。

エデンロック

2B

(3)(8)(5)(3)

2010 牡

小島茂之・関東

田原邦男

社台ファーム

①

□

②

□

③

□

④

○

⑤

○

⑥

△

69

⑦

□

⑧

□

⑨

□

⑩

□

距離適性

芝 8〜11F

ダ 8〜10F

フレンチデビュティ ・ ボーンスター ・ サンデーサイレンス

プロヴィナージュ(05年生)の全弟。Bold Ruler4×5は中間断絶のため影響力はやや弱まり、主導はAlmahmoud 6×5の系列ぐるみ。米系スピードのキーホースは押さえられているが、血の統一性に欠け、硬い芝のスピード対応にやや不安を残す。先行策が身につけば粘り発揮は可。

キッズニゴウハン

2B

(4)(0)(6)(5)

2008 牡

牧光二・関東

瀬谷隆雄

ノーザンファーム

①

□

②

□

③

□

④

○

⑤

□

⑥

△

64

⑦

□

⑧

□

⑨

□

⑩

□

距離適性

芝 8〜10F

ダ 8〜9F

キングカメハメハ ・ キッズスター ・ Saint Ballado

母自身はスピード・スタミナとも半減した配合馬だったが、父との交配ではAlmahmoud、Nasrullahのスピード、Ribot、Princequilloのスタミナが押さえられた。ただし、欧米系の結合にスムーズを欠き、クラス上がってのスピード・瞬発力勝負ではツメが甘い。タフさを備えた芝・中距離タイプ。

クランモンタナ

3B

(4)(4)(5)(9)

2009 牡

音無秀孝・関西

(有)社台レースホース

社台ファーム

①

□

②

△

③

□

④

○

⑤

○

⑥

□

51

⑦

○

⑧

○

⑨

□

⑩

□

距離適性

芝 9〜11F

ダ 8〜9F

ディーブインパクト ・ エアトゥーレ ・ トニービン

サトノオー(08年生)の全弟。Lyphard4×3(中間断絶)を呼び水として、Court Martial、Almahmoudの系列ぐるみにより全体をリード。Lyphard内の特殊な仏系の血を押さえ、かくし味的スタミナを確保している。上位クラスでの瞬発力勝負に少し不安は残るが、オープン通用も可能。

サウンドデューク

2B

(10)(4)(3)(6)

2010 牡

安達昭夫・関西

増田雄一

ラウンドヒルスタッド

①

□

②

□

③

□

④

□

⑤

○

⑥

□

47

⑦

□

⑧

□

⑨

□

⑩

□

距離適性

芝 9〜11F

ダ 〜9F〜

Duke of Marmalade ・ Leopard Hunt ・ Diesis

父は愛国産で、16戦6勝。Natalmaを伴うNorthern Dancer4・5×5を主導に、母内の血が父の血と呼応し、そのスピード・スタミナのを最低限生かせたことは長所。そのかわり、BMS内の仏系の血の不備や3代母Kaniの傾向差(Nearco主体)はマイナスで、ここが上位との差に。芝の平均ペース向き。

サトノネプチューン

2B

(16)(1)(1)(3)

2010 牡

堀宣行・関東

里見治

ノーザンファーム

①

○

②

△

③

□

④

△

⑤

□

⑥

□

55

⑦

□

⑧

□

⑨

□

⑩

□

距離適性

芝 9〜10F

ダ 8〜9F

シンボリクリスエス ・ アンナヴァン ・ エンドスウィーブ

Hail to Reason4×5の系列ぐるみ、次いでNashua5×6の系列ぐるみでRobertoを強調。これにPrincequilloーPrince Roseが続く。ただし、Princequilloのスタミナの裏付けとなるクロスが不足したこと、祖母内バレークイーンの世代が後退したことは信頼を欠く要因。早期・中距離向き。

ジェントルマン

2B

(15)(2)(3)(7)

2008 牡

中尾秀正・関西

近藤英子

辻牧場

①

□

②

△

③

□

④

□

⑤

□

⑥

□

54

⑦

□

⑧

□

⑨

□

⑩

□

距離適性

芝 9〜11F

ダ 8〜10F

シンボリクリスエス ・ マチルド ・ アドマイヤベガ

Hail to Reason4・7×5(中間断絶)を呼び水に、Royal Chargerで全体をリード。これにBold Ruler、Nashua、Tom Foolのスピードをアシスト。同父産駒に見られるツメの甘さは解消されていないが、平均ペースのレースならば、芝・ダートを問わず粘りある走りができるバランスは確保。

馬 名 評価 影響度 生年 性別 厩舎・所属 馬主 生産者	①主導勢力②位置・配置③結合度④弱点・欠点⑤影響度⑥種類・数⑦質・傾向⑧スピード/スタミナ⑨日本適性⑩成長力 父 ・ 母 ・ BMS プロフィール																					
ダイワズーム 2B (12)(3)(6)(11) 2009 牝 鹿戸雄一・関東 大城敬三 社台ファーム	①	○	②	△	③	□	④	□	⑤	□	⑥	□	54	⑦	□	⑧	□		⑨	○	⑩	□
	距離適性 芝 8〜10F ダ 6〜9F		ハーツクライ ・ フォルナリーナ ・ Capote Halo3×4がほぼ系列ぐるみを形成。次いで、NasrullahがBMS内5代目でクロス。ただし、この系統は父内では奥まった位置に配され、影響力を弱めているため、芝10F程度の克服は可。ただし、父母の流れが中途半端になったことは、クラス上がった際にツメの甘さの要因となる。																			
チェリーヒロイン 2B (6)(3)(4)(12) 2009 牝 和田正一郎・関東 伊藤秀也 社台ファーム	①	□	②	□	③	□	④	□	⑤	○	⑥	△	59	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
	距離適性 芝 8〜10F ダ 8〜9F		キングカメハメハ ・ エイプリルヒロイン ・ サンデーサイレンス Northern Dancer5・5・7×4(中間断絶)を呼び水に、Lady Angela、Almahmoudの系列ぐるみで全体をリード。父内の欧州系スタミナ再現は今一つで、同父産駒としてはスピード優位の形態。とはいえ、硬い芝に対応する素軽さは不足し、時計を要す馬場のほうが合う。開花後は堅実。																			
テンペル 2B (6)(5)(9)(5) 2008 牡 松永幹夫・関西 山本英俊 ノーザンファーム	①	○	②	□	③	□	④	□	⑤	○	⑥	△	61	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
	距離適性 芝 9〜11F ダ 8〜9F		ディープインパクト ・ シーズアン ・ Zieten Northern Dancer5×4(中間断絶)を呼び水に、Almahmoudの系列ぐるみで全体をリード。Hurry Onを伴うCourt Martial、Donatelloの系列ぐるみによりスタミナの核を確保。スピードはHaloとZietenから補給。開花はやや遅めだが、仕上がった際のしぶとさ発揮は可。芝・中距離タイプ。																			
パワースポット 1B (10)(6)(4)(7) 2008 牝 菊沢隆徳・関東 (有)グランド牧場 グランド牧場	①	□	②	△	③	□	④	□	⑤	□	⑥	□	47	⑦	□	⑧	△		⑨	□	⑩	□
	距離適性 芝 〜9F〜 ダ 6〜9F		スズカマンボ ・ セクシーシュエズ ・ パラダイスクリーク Northern Dancerを伴うNureyev5×4、次いでHail to Reason4×6(中間断絶)により全体をリード。芝スピード対応のバランスは保てなかったが、HaloとNureyevのスピードは再現され、牝馬同士のダート・スピードレースならば、先行策での粘り発揮は可。ローカル・公営ダートもOK。																			
フレージャパン 2B (15)(4)(4)(2) 2009 牡 森秀行・関西 難波澄子 三城牧場	①	□	②	□	③	□	④	□	⑤	○	⑥	□	53	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
	距離適性 芝 9〜12F ダ 8〜10F		ブライアンズタイム ・ ジョウノビクトリア ・ サンデーサイレンス Hail to Reason3×4は単一のため影響力は弱く、Bull Lea、Nearco、Hyperionの系列ぐるみにより全体をリード。日本的な素軽さ・瞬発力に欠け、勝ち味の遅さが見られる。父内Graustarkのスタミナが生きて、時計を要す芝10F以上で持ち味の生きるタイプ。ダートも無難にこなせる。																			
ヘルデンテノール 3B (6)(3)(2)(7) 2010 牡 大久保洋吉・関東 (有)社台レースホース 社台コーポレーション白老ファーム	①	□	②	□	③	□	④	○	⑤	○	⑥	□	55	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
	距離適性 芝 8〜11F ダ 8〜9F		ディープインパクト ・ ディーバ ・ Crafty Prospector Northern Dancer5×4(中間断絶)を呼び水に、Almahmoudのスピード、Court Martialのスタミナ傘下に収める。血の流れは少し中途半端で、同父産駒としてはこれぞという迫力が不足。そのかわり、全体バランスはしっかりと整い、マイル〜中距離で堅実な差し脚発揮が期待できる。																			
マイネルミラノ 2B (7)(4)(6)(5) 2010 牡 相沢郁・関東 (株)サラブレッドクラブ・ラフィアン ビッグレッドファーム	①	□	②	□	③	□	④	□	⑤	○	⑥	△	57	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
	距離適性 芝 9〜11F ダ 8〜10F		ステイゴールド ・ パールバリー ・ Polish Precedent Northern Dancer5×4・5(中間断絶)を呼び水に、Almahmoud5・7×6・7の系列ぐるみで全体をリード。母内に配された血の質は悪くなく、全体がバランスよくまとめられた配合。これぞという個性に欠け、同父産駒らしい素軽さは影を潜めているが、平均ペースの芝・中距離はOK。																			
ミヤコマンハッタン 1B (5)(3)(3)(7) 2009 牝 土田稔・関東 吉田喜代司 杵臼牧場	①	□	②	△	③	□	④	□	⑤	□	⑥	△	62	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
	距離適性 芝 〜9F〜 ダ 〜9F〜		マンハッタンカフェ ・ ハッピースキヤット ・ ドクターデヴィアス Alleged4×4は単一で影響は弱く、他系統との関係からもクロス効果は今一つ。それに代わり、全体をリードするのは祖母内トライバルチーフのNasrullah。Bois Rousselのアシストを受け、早熟の芝・中距離型といった配合。2〜3歳前半やローカル・平坦ならば、条件級での安定は可。																			
モンストール 2B (4)(12)(4)(3) 2009 牡 尾関知人・関東 前田幸治 村下農場	①	□	②	□	③	□	④	○	⑤	○	⑥	△	59	⑦	□	⑧	□		⑨	□	⑩	□
	距離適性 芝 6〜9F ダ 6〜9F		アドマイヤマックス ・ イソノスワロー ・ デヒア Northern Dancer4×5・5を呼び水に、Lady Angela、Almahmoudで全体をリード。強調されたノーザンテーストの弱点を補正し、開花後のしぶとさ・粘り発揮は可。残念なのは父母の流れがやや異なることで、クラス上がったの芝スピード・瞬発力勝負ではツメが甘い。ダートはこなせる。																			
リベルタス 3B (1)(1)(9)(2) 2008 牡 角居勝彦・関西 金子真人ホールディングス(株) 社台ファーム	①	□	②	□	③	□	④	○	⑤	○	⑥	□	54	⑦	○	⑧	○		⑨	△	⑩	○
	距離適性 芝 10〜15F ダ 9〜11F		ディープインパクト ・ カーリング ・ Garde Royale ローエングリン(99年生、父Singspiel)の半弟。父母の流れは必ずしも一致していないが、父母の特徴は押さえられ、異系バランスを保つ点は見どころ。上位の芝スピード対応に不安を残すが、内在するスピードの引き出しに成功すれば、日本の芝でも中長距離でしぶとい走りが可能。																			

むらさき賞・1600万下・芝1800m・東京9R・2014/06/01

<div>馬 名</div> <div>評価</div> <div>影響度</div> <div>厩舎・所属 馬主 生産者</div>	<div>①主導勢力②位置・配置③結合度④弱点・欠点⑤影響度⑥種類・数⑦質・傾向⑧スピード/スタミナ⑨日本適性⑩成長力</div> <div>父・母・BMS</div> <div>プロフィール</div>										
<div>⑥外 レッドルーフアス</div> <div>1B (7)(6)(0)(5)</div> <div>2010 牡</div> <div>藤沢和雄・関東 (株)東京ホースレーシング C. ワッカー</div>	① △	② △	③ □	④ □	⑤ △	⑥ □ 49	⑦ □	⑧ □		⑨ □	⑩ □
	<div>Unbridled's Song ・ Oonagh Maccool ・ Giant's Causeway</div> <div>距離適性 芝 9~10F ダ 8~9F</div> <div>Wild Riskを伴うLe Fabuleux4×3の中間断絶で仏系の血をまとめた形態だが、その中の生かし方が万全とは言えず、スタミナ勢力としては不十分。強調された父の前面でNashua、Nasrullah、Royal Chargerが生きたことは幸運だが、スタミナの核不足から、底力・成長力は今一つ。ローカル・平坦向。</div>										